

第24回眼科診療アップデートセミナー2026 in Kyoto (Hybrid Seminar)

(2026年2月24日付)

ウエスティン都ホテル京都にて		講演17分+質疑3分		
2026年3月7日(土曜日)				
14:00-14:05 開会の挨拶				
14:05-14:25	医師のためのChatGPT実践入門	奥村 直毅	同志社大学 生命医科学部医工学科 教授	関西眼疾患研究会指定演題
14:25-14:45	細菌性結膜炎とウイルス性結膜炎： その診断と治療	井上 幸次	日野病院 名誉病院長 鳥取大学 名誉教授	関西眼疾患研究会指定演題
14:45-15:05	角膜感染症 治療のポイント	外園 千恵	京都府立医科大学 眼科学教室 教授	参天製薬株式会社 共催
Message from CEO & Coffee Break (参天製薬株式会社)				
15:20-15:40	緑内障の病態：現在の考え方	中野 匡	東京慈恵会医科大学 眼科学講座 主任教授	千寿製薬株式会社 共催
15:40-16:00	緑内障点眼薬とSLTと手術：どう選択する	東出 朋巳	金沢大学医薬保健研究域医学系 眼科学教室 教授	関西眼疾患研究会指定演題
16:00-16:20	さまざまなMIGSの使い方	三木 篤也	愛知医科大学 近視進行抑制寄附講座 教授	大塚製薬株式会社 共催
Coffee Break				
16:35-16:55	OCTで読む加齢黄斑変性	辻川 明孝	京都大学大学院医学研究科 眼科学教室 教授	バイエル薬品株式会社 共催
16:55-17:15	加齢黄斑変性：治療アップデート	五味 文	兵庫医科大学 眼科学教室 教授	関西眼疾患研究会指定演題
17:15-17:35	遺伝性網膜ジストロフィ：診療のコツとトピックス	近藤 峰生	三重大学医学系研究科 臨床医学系講座眼科学 教授	関西眼疾患研究会指定演題
Message from CEO & Coffee Break (日本アルコン株式会社)				
17:45-18:05	パキコイド病とは何か	岸 章治	前橋中央眼科 院長 群馬大学 名誉教授	関西眼疾患研究会指定演題
18:05-18:25	網膜剥離の治療のポイント	瓶井 資弘	愛知医科大学医学部 眼科学講座 教授	日本アルコン株式会社 共催
18:25-18:30 一口メモ				
2026年3月8日(日曜日)				
08:00-08:05 一口メモ				
08:05-08:25	MGD、霰粒腫そして眼瞼炎の治療法	鈴木 智	京都市立病院 眼科部長 京都府立医科大学 眼科学教室臨床教授	関西眼疾患研究会指定演題
08:25-08:45	霰粒腫と鑑別を要する眼瞼腫瘍の診断と治療	後藤 浩	東京医科大学 名誉教授	関西眼疾患研究会指定演題
08:45-09:05	ドライアイ治療の新時代	堀 裕一	東邦大学医学部 眼科学講座 教授	関西眼疾患研究会指定演題
Message from CEO & Coffee Break (千寿製薬株式会社)				
09:20-09:40	眼科診療へのAIの関与：未来に向かってどう読む	大鹿 哲郎	筑波大学 眼科 教授	HOYA株式会社 メディカル事業部 共催
09:40-10:00	良好な視力を維持して、増殖性変化を確実に止める、糖尿病網膜症治療	村田 敏規	信州大学医学部 眼科学 教授	関西眼疾患研究会指定演題
10:00-10:20	黄斑上膜の最新情報	門之園 一明	横浜市立大学 大学院医学研究科 視覚再生外科学 主任教授	関西眼疾患研究会指定演題
Message from CEO & Coffee Break (合同会社オーリオンバイオテック・ジャパン)				
10:35-10:55	近視性黄斑症と視神経症の診断と対処法	大野 京子	東京科学大学 眼科学教室 教授	関西眼疾患研究会指定演題
10:55-11:15	小児の近視とさまざまな進行予防法	五十嵐 多恵	東京都立広尾病院 眼科 医長 東京科学大学大学院 歯学総合研究科 眼科学分野 非常勤講師	HOYA株式会社 ビジョンケア事業部門 共催
11:15-11:35	日本における屈折矯正手術：現在と未来	神谷 和孝	昭和医科大学大学院 保健医療研究科 視覚機能学 教授	関西眼疾患研究会指定演題
Coffee Break				
11:45-12:05	ぶどう膜炎の治療戦略	蕪城 俊克	自治医科大学 眼科学講座 教授	関西眼疾患研究会指定演題
12:05-12:25	眼科の再生医療	西田 幸二	大阪大学大学院医学系研究科 医学部 脳神経感覚器外科学 眼科学 教授	ロート製薬株式会社 ロートニッテン株式会社 共催
12:25-12:30 閉会の挨拶				

※セミナー全体の共催をされる企業：合同会社オーリオンバイオテック・ジャパン、興和株式会社、株式会社ニデック

※プログラム内容や進行時間、講演タイトルは今後変更となる可能性があります。